



発行：香川県中讃農業改良普及センター 〒765-0014 善通寺市生野本町一丁目1番12号

TEL 0877(62)1022 FAX 0877(62)1553

Email chusannokai@pref.kagawa.lg.jp URL <http://www.pref.kagawa.lg.jp/chusannokai/>中讃管内の  
新しい動き

## 持続可能なモモ産地を目指して ～産地の将来を担う生産者の育成を支援～



講習会の様子

講習会の様子

仲多度桃農場

丸亀市飯南地区は、香川県のモモ出荷量の約7割を占める主産地ですが、近年、生産者の減少や高齢化に伴い、栽培面積・生産量の減少が課題となっています。

このような中、平成29年8月に産地の振興方策を検討するプロジェクト会議が発足され、中讃農業改良普及センター、JA飯南地区桃部会、JA香川県、丸亀市により協議を行い、JAによる直営農場の整備が決定されました。令和2年2月には、2.3haのJA直営農場「仲多度桃農場」の整備が完了し、希望者の中から園地継承者2名が選定されました。

普及センターでは、同園地継承者をはじめとする担い手生産者の技術向上支援として、同農場において栽培経験の浅い生産者向けの講習会を開催しており、部会役員が務める指導インストラクターと協力して実施することで、産地の熟練技術の継承も目指しています。

産地では、今回の取組みを契機として作付け拡大の気運の醸成を図り、遊休農地活用や新たな担い手の確保を通じた生産量の確保を目指していくこととしており、普及センターでは今後も関係機関と連携しながら、栽培技術指導や担い手確保の取組みを継続し、産地の強固な体制づくりを支援していきます。

# 安定生産をめざし、土壌環境の改善のための土づくりに取り組もう！

土壌の害虫の被害が多くなった  
・ブロッコリーやナバナの根こぶ病  
・レタスのビッグベイン病  
・キュウリのネコブセンチュウなど



土が固くなった。  
排水が悪くなった。

生理障害が発生した。  
年々減収している。

土壌環境が悪化(物理性・生物性・化学性)している圃場が増えています



生産を安定させるためには、良い土壌環境に改善することが大切です

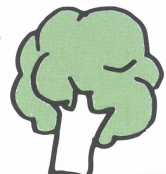
## 土壌環境(物理性、生物性、化学性)の改善のための土づくりの方法



①暗渠や明渠の設置、②堆肥や有機物(ソルゴー等)の施用、③耕うん、④硬盤破碎、⑤客土、⑥土壌改良資材の利用


**物理性**

・排水性・保水性 通気性の向上  
→しっかりした根が増える




**生物性**

・土壌微生物の餌となる有機物の増加  
→土壌微生物が増えて、土壌病害の抑制が期待できる



**化学性**

・保肥力が高まり、肥料の流亡を抑制  
→減肥につながる  
・適正なpHになり生育が良くなる



土壌改良事例	12月~3月	5月~6月	7月~9月	8月~9月	9月~
	 堆肥の施用、天地返し	 ソルゴーの播種・栽培	 ソルゴーのすきこみ・湛水	 土壌を乾かす	 ブロッコリー等の準備・植付け

表 主要な作物の好適なpHとECの範囲

診断項目	品目	単位	水稲	レタス	ブロッコリー	タマネギ	キク
pH(H <sub>2</sub> O)		-	5.6~6.5	6.0~7.0	5.5~6.5	6.0~6.5	6.0~6.5
EC(1:5)		mS/cm	-	0.4~0.5	0.4~0.8	0.4~0.5	0.5以下

(土づくりの手引き(改訂版)香川県より抜粋)

土壌の好適なpH、ECは作物によって異なります。土壌のpH、ECは普及センターでも測定できます！

### 家畜堆肥の特徴

**鶏ふん堆肥:**分解が早く、肥料的な使い方に適しますが、土壌中に有機物があまり残りません。

**豚ふん堆肥:**牛ふんと鶏ふんの間違った性質を持ち、有機質肥料的な使い方に適します。

**牛ふん堆肥:**緩効的で、有機物が土壌中に残りやすく、土壌改良効果が高いです。  
※家畜堆肥特徴の詳細は、供給者情報のQRコードからもご確認いただけます。

### 地域別堆肥供給者情報

**県届出済の堆肥供給者情報**(電話番号・氏名・成分・堆肥散布の可否)をホームページで提供しています。

また堆肥施用のメリットも紹介しています。

是非ご覧ください。

「地域別堆肥供給者」で検索、又は、QRコードからどうぞ。



## 受賞おめでとうございます

### ◆緑綬褒章受章 池内 靖子(多度津町)



平成2年より多度津町の生活研究グループに参加し、地元幼稚園での親子料理教室や味噌づくりの講師など、幅広い年代への食育・伝承活動に取り組んでこられました。

また、起業グループ「多度津さくら工房」代表として、地元農産物を使った数々の特産品を開発し、郷土の味を県内外にPRするほか、「香川県むらの技能伝承士」「さぬき食文化博士」の認定を受け、小中学校で講師を務めるなど、長年にわたり世代間の交流を通じた地域の活性化に大きく貢献されています。

### ◆香川県知事表彰 農業振興功労 中浦 優 (まんのう町)

#### ◆第43回香川県野菜立毛品評会

農林水産省農産局長賞  
 香川県農政水産部長賞  
 株式会社日本農業新聞会長賞  
 JA香川県中央会代表理事会長賞  
 //

JA香川県経営管理委員会会長賞  
 JA香川県代表理事理事長賞  
 公益社団法人香川県青果物協会理事長賞  
 //

香川県野菜花き生産者研究会会長賞

ブロッコリー 山本 大志郎(まんのう町)  
 ブロッコリー (株)三原農園(善通寺市)  
 にんにく 三谷 民主雄(琴平町)  
 ブロッコリー 川崎 晴久(坂出市)  
 いちご 高嶋 信隆(綾川町)  
 にんにく 藪下 秀和(琴平町)  
 いちご 福家 範行(綾川町)  
 にんにく 平井 一(坂出市)  
 レタス 宮本 善博(善通寺市)  
 ブロッコリー 山地 祐子(坂出市)

#### ◆第11回香川県園芸振興貢献表彰 香川県農業協同組合代表理事理事長賞

ブロッコリー 尾崎 好則(坂出市)      にんにく 井上 進(琴平町)

#### ◆第2回香川県園芸新規就農表彰 香川県農業協同組合代表理事理事長賞

辻内 裕基(琴平町)

※順不同で、敬称は省略させていただいております。